

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞご登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞご投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光実験施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-879-6196 FAX : 029-864-2801
Email : pf-news@pfiqst.kek.jp
URL : <https://www2.kek.jp/imss/pf/pfnews/>

編集後記

2024 年の初めから天災・事故が相次ぎました。被害にあわれた方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、KEK 職員ではない外部委員は最終年度、必ず編集後記を執筆します。私もその例に漏れずに本号の担当となりました。なにを書いているのかと既刊誌をめくると素晴らしい文章ばかりで、研究者は物書きとしての才も持ち合わせているのだと改めて感じます。アウトプットに読み書き能力は必須ですから、その文才は磨かれてきた結果なのかもしれませんが、一方、私にはまだそこまでの能力は備わっておらず（塩漬け時間含めて 1 週間以上かけてこの品質…）、修行が必要です。原稿を真っ赤にしてくれた指導教官はもう頼れないので、多くのよい文章を読んで吸収してキーボードを叩くしかありません。さて、どこでよい文章に出会えるのでしょうか？ PF ニュースには色々な分野の研究成果が集まります。集まった原稿はさらに校正作業を経て異分野の人でも読みやすいように整えられて世に出ます。読みやすい文章はよい文章です。つまり、本誌は読み書き修行に最適だということです。

なかなかよい結論を得たところで私の編集後記はおしまいとします。2 年間ありがとうございました。(Y.K.)

* 2023 年度 PF ニュース編集委員 *

委員長	松垣 直宏	物質構造科学研究所		
副委員長	加藤有香子	産業技術総合研究所		
委員	宇佐美徳子	物質構造科学研究所	小澤 健一	物質構造科学研究所
	坂本 祥哉	東京大学物性研究所	佐賀山 基	物質構造科学研究所
	篠崎 彩子	北海道大学大学院理学研究院	高木 宏之	加速器研究施設
	高橋 真	JFE テクノリサーチ株式会社	永田 隆平	東京大学大学院理学系研究科
	長谷川慎吾	横浜国立大学 大学院工学研究院	引田 理英	物質構造科学研究所
	菱田 真史	東京理科大学理学部第一部化学科	平川 力	産業技術総合研究所
	望月 出海	物質構造科学研究所	山下 翔平	物質構造科学研究所
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		